

2021  
 03 / 13 sat  
 - 04 / 11 sun  
 09:00 - 18:00



大谷史乃  
 前田菜月  
 渡辺千明  
 展覧会

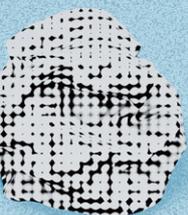


jinkonomori.tumblr.com



@ALTI

京都府民ホール アルティ  
 エントランスギャラリー



3月13日(土) ~ 4月11日(日) 午前9:00~午後6:00

※休館日3/15(月)・4/5(月)  
※最終日は午後4時まで

人工の森は、展覧会のようなものの比喩とした。  
天然のものではなくて人工。わたしたちは美術教育を受けて  
展覧会をする世界に存在し、決して天然には戻れないパラ  
ドックスを抱えながら、そのなかでも純粋に遊んで、おのお  
のの行為を残していく。それらを観賞者として見てもらう  
ということ。

わたしが小学生の頃、毎日のように森の中で遊んでいた。  
皆そこをおふくろ山と呼んでいたが、正しい名前なのか今も  
わからない。名前のおと、わたしたちをおおらかに迎え  
入れ、その中で縦横無尽に遊んだ。ふと数年前に、おふくろ  
山へ行った。わたしの記憶の中の山ではなくなっていた。木々  
は一定の間隔でまっすぐ伸び、植物の種類もいくらか統一  
されたように見えた。人工の森になったと思った。わたしが  
這いまわっていた頃の内側からの視線と、余所者になって  
入った視線との違いもあるのかもしれない。  
歩いていると、足元に枝で文字になって読めそうで読めない  
配列や、祠に枝を詰め込んだ跡を見つけた。きっと、今も  
誰かのおふくろ山になっている気配を感じながら、わたしは  
山を降りた。

森のなかで、わたしは遊び、余所者になり、遊びの痕跡を  
目撃し、山を降りた。今いる場所が人工の森だとしても、  
そうではなくても、意図や作為のみに集約されない作品の  
物質性や動きそのもの、また人間の生きることの気配に潜り  
こめるような、わたしたちの人工の森をつくりたい。

「人工の森」の「人工」とは、人・ヒトが何かを行った痕跡を示して  
いる。前回\*のように「人間によってつくられたもの」を前提とし  
つつ、別の角度から「人工」を捉えている。美術の世界で何かをつ  
くっていくことは、評価や特別な価値づけの対象にもなることだ。  
このような状況に身を置きながらも、一人の「人・ヒト」として制  
作していくことをポジティブなものとして捉えたく使用している。

\*「人工の品」展 (2018年、京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA)  
大谷・前田・長町那美が企画・展示。



大谷 史乃

京都市立芸術大学大学院 美術研究科  
工芸専攻染織修了 (2013)

最近は、織らない織物の制作をしたり、  
眼を見開きながら夢を見るには  
どうしたらいいのか、  
と考えたりしています。

[shinootani.com](http://shinootani.com)



前田 菜月

京都市立芸術大学大学院 美術研究科  
工芸専攻漆工修了 (2015)

生活を内側からふりほどく。  
生活の中で溶けていく彫刻。  
生活空間の役割を交換してみる。

[maedanatsuki.myportfolio.com](http://maedanatsuki.myportfolio.com)



渡辺 千明

京都市立芸術大学大学院 美術研究科  
絵画専攻油画 修了 (2015)

誰でも描ける絵。素朴な絵。自由な絵。  
ただ、そのまま、ありのままに  
描きたいです。

[tawawani.tumblr.com](http://tawawani.tumblr.com)

展覧会 情報 Web: [jinkonomori.tumblr.com](http://jinkonomori.tumblr.com) 連絡先 Mail: [jinko.no.mori@gmail.com](mailto:jinko.no.mori@gmail.com)

### イ “人工の” 庭

3月28日(日) 14:00~16:00 【要申し込み】  
参加希望の方は [jinko.no.mori@gmail.com](mailto:jinko.no.mori@gmail.com) に  
お名前とメールアドレスを記載の上3月24日(水)までにご連絡ください。

庭はそもそも人工的なものですが、ここでは会場内の日本庭園を使用して、わたしたちなりの  
“人工の” 庭を作ります。

参加希望者は、ご自宅から鉢植えを1つ持参してください。日ごろは自宅にある植物を  
持ち出して、日本庭園の好きな場所に配置してみるイベントです。  
※鉢植えのない方は、切り花などでも構いません。購入のものは1日以上家に飾ってから  
持参をお勧めします。

### 模様替えの日

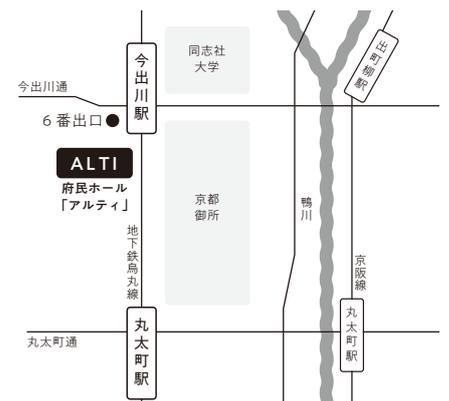
会期中、作家により随時作品の展示替え、配置替えをおこないます。  
詳しくは上記ウェブサイトをご確認ください。

### 感染症防止対策

- ・マスクの着用をお願いします。
  - ・発熱や咳など風邪のような症状がある方はご来場をお控えください。
  - ・新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、予定を変更する場合があります。
- 最新情報は上記ウェブサイトをご覧ください。

### 会場 京都市立 府民ホール ALTI

〒602-0912 京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町 590-1  
TEL 075-441-1414  
エントランスギャラリー(アートカフェ 及び 玄関ロビー)  
地下鉄「今出川駅」下車、6番出口を出て右手(南)側へ 徒歩5分



※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

後援 京都市立芸術大学キャリアデザインセンター

Design Moga Kyohai

大谷 史乃  
前田 菜月  
渡辺 千明  
展覧会